おびひろ男女共同参画プラン体系 重点事項内容一覧

資料 3 No. 1

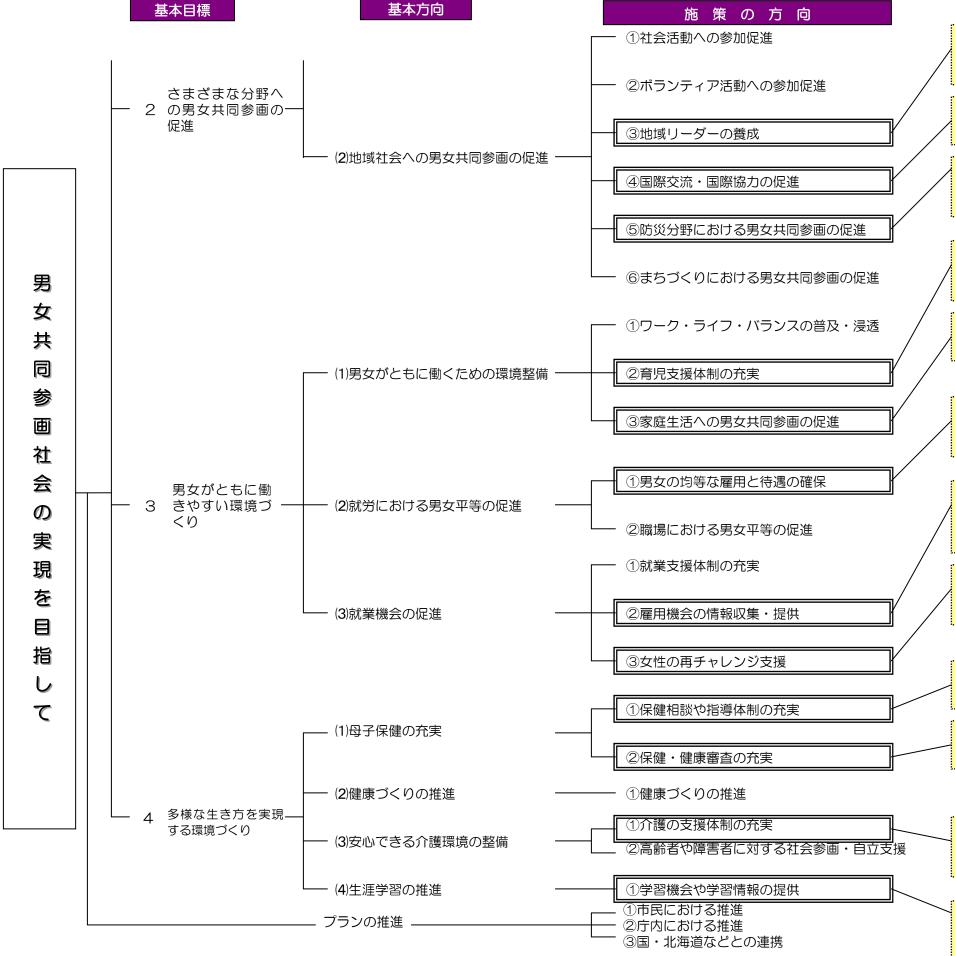
農業経営における女性の地位明確化のため、家族経営協定の取り組みのほか、女性の農業技術や経営技術のための研修を実施する。また、農業に関連する起業の

推進や農業関係組織の女性委員枠の創設・拡大を促す。

重点事項の取組内容 基本方向 基本目標 施策の方向 長い間に形成されてきた社会通念や慣習などが根強く残っており、男女平等の障 害となっている。このため、家庭内において、それぞれの個を尊重することの重 要性についての啓発を進めるため、各種講座・研修会を開催する。また、家庭教 ①家庭における男女平等教育の推進 育学級などにおいて保護者を対象に男女平等観に基づいた家庭教育に関する学習 機会の提供に努める。 (1)男女平等の視点に立った教育の ②学校における男女平等教育の推進 学校教育では児童生徒の発達段階に応じ、教育全般を通して人権尊重や男女平等 推進 の視点に立った教育を進める。また、教職員等に対して人権の尊重や男女共同参 画についての理解の浸透に努める。 ③地域における男女平等教育の推進 ・地域において男女がそれぞれの個性と能力を発揮できるよう学習機会の提供に努 めるとともに、各種団体と連携し、男女共同参画についての啓発活動を行う。 ①広報啓発活動の充実 (2)男女共同参画の啓発 ②調査研究の充実 男 男女共同参画に関わる市民や事業所の意識の調査を実施・検証し、関係施策への 活用を図る。 女 ③メディアにおける男女共同参画の推進 人権の尊重と男 共 女共同参画の実 ・市の発行する広報や出版物が性別に基づく固定的概念にとらわれないよう配慮す 現に向けた意識 るため、男女共同参画の視点に立ったガイドラインの作成を行う。また、有害図 の改革 ①性の尊重についての認識の浸透 書の監視及び環境浄化を行うとともに、学校において情報教育を行いメディア・ 参 (3)女性の人権を尊重する認識の リテラシーの育成に努める。 浸透 画 ②母性の重要性の認識の浸透 社 妊娠・出産という母性の重要性への認識を深めるため、健康教育等の学習機会の 提供や訪問指導を実施するとともに、働く女性の母性保護に向けた啓発を進める。 また、HIV/エイズや性感染症について、情報提供を行い予防に努める。 ①女性への暴力根絶についての認識の浸透 **(**) 実 (4)女性に対するあらゆる暴力の ②セクシュアル・ハラスメントの防止 根絶 現 ・女性に対する暴力が人間としての尊厳を侵害するものであり、決して許されるも を のではなく、犯罪であるという認識の徹底を図るため、あらゆる機会を活用して、 - ③被害者への相談・支援体制 予防と根絶に向けた啓発に努める。 目 指 ①審議会等への女性の参画の促進 審議会等へ人材情報の提供を行うなど、委員等へ女性を登用するよう積極的に促 す。また、各種講座や研修を実施し、行政施策に対する女性の関心を高めるとと 7 - (1)政策・方針決定過程への女性の ②方針決定過程における女性の参画の促進 もに、女性の人材育成を図る。 参画促進 さまざまな分野へ - 2 の男女共同参画の-③農業経営活動への女性の参画支援 ・企業等に女性の職域拡大や方針決定の場参画について理解を促進させる。また、 促進 市女性職員の登用等についても同様に推進する。

No. 2

おびひろ男女共同参画プラン体系 重点事項内容一覧



重点事項の取組内容

- ・男女が共に責任ある役割を担い活動していくことができるよう地域の理解促進に 努めるとともに、男女共同参画を推進する団体・グループ等を支援し、女性自身 が力をつけ、リーダーとして活躍できるよう、研修機会の充実に努める。
- 国際理解を深めるため国際交流員の学校訪問事業や市内在住外国人との交流機会の拡充を図るとともに、男女共同参画に関する国際的な情報の収集や提供につ努める。
- ・全国各地の災害経験から、男女のニーズの違いによる対応が必要であることから、 防災対策に関する政策・方針決定過程への女性の参画や、女性の視点を導入した 避難所の運営、防災体制の整備などに努める。
- ・保護者の多様な就業形態に対応した延長保育や休日保育、病時・病後時などの保育サービスの充実に努めるとともに、小学校低学年児童などを対象に放課後児童対策やひとり親家庭への支援などを進める。
- ・男女がともに仕事と家庭生活を分かち合うことができるよう、長時間労働の抑制 や年次有給休暇の取得促進などを促進するとともに、家庭内における固定的性別 役割分担にとらわれない意識のあり方について啓発を行う。
- ・男女いずれもが、育児・介護休業法や男女雇用機会均等法などの支援制度を積極的に利用できるよう社会的気運の醸成に努めるともに、労働相談窓口の設置や男女共同参画に取り組む企業の事例を紹介する。
- ・再就業のため、関係機関と連携して情報の提供や相談に対応するとともに、学習機会・技能講習会や能力開発のための講座などを開催する。 また、農業技術・経営技術向上のための研修制度の充実に努めるとともに、新規就農者の相談を行う。
- ・結婚や出産で仕事を中途退職した女性の就業機会を拡大するため、関係機関と連携して能力開発のための講座の開催などの職業訓練機会の拡充に努める。また、母子家庭等就業・自立支援センターにおいて、就労相談や情報提供を行う。
- ·安全な妊娠、出産の確保のため、妊娠中や産後の母子の保健相談や育児相談を実施する。
- ・保健師や栄養士が妊娠中や産後の母子の健康保持のための教室を実施し、必要な 情報の提供を行う。また、各種検診や健康審査を実施するほか、保健指導を行う。
- ·介護を社会全体で支えていく介護保険制度の運営に努めるとともに、介護をする 家族の負担軽減や要介護者の快適保持のために、各種支援事業の実施や相談体制 の充実のほか、介護要望教室や健康づくり事業を行う。
- ・市民が自由に学習機会を選択できるよう、学習・文化・スポーツなどの各種教室・ 講座の開催をするほか、団体活動などを紹介し、交流の促進に努める。また、生 涯にわたって自主的に学習できる環境づくりや心豊かな生活を送れる地域社会づ くりに努める。